第20号
2010年8月1日 発行

# いちかわみさと 議会だより

●あついわねー

## 平成22年 6月定例会

contents

● 条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
● 一般会計補正予算・・・・・・・・・・・・ 3
● 常任委員会報告・・・・・・・・・・・ 4～5
● 一般質問（5名）・・・・・・・・・・・ 6～8
● 組合議会報告・・・・・・・・・・・・・・ 9
● 議会改革特別委員会報告・・・・・・・・ 10
● 審議結果・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
● みんなのページ・・・・・・・・・・・・・ 12

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1790-3
TEL:055－272－1108 FAX:055－272－2525
E-mail:gikai-m@town.ichikawamisato.lg.jp
発 行／市川三郷町議会
責任者／議長 村松 武人
編 集／議会広報編集特別委員会

# 第2回 6月定例会

平成22年6月8日～17日

提出された議案は、条例改正、平成22年度一般会計・特別会計補正予算など15議案で、慎重審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問は、5人の議員が町政全般について町の考えをただしました。

## 条例の改正 7件

**「税条例」**
地方税法等の一部改正に伴い、条例を改正する。
・65歳未満の公的年金申告
・非課税口座内上場株式等の譲渡申告
・たばこ税の税率変更など
施行　平成22年4月1日

**「国民健康保険税条例」**
地方税法等の一部改正に伴い、条例を改正する。
・課税限度額の引き上げ（47万円→50万円）
・失業時等の特例対象保険者に対する減額判定
施行　平成22年4月1日

**「コミュニティバス設置及び管理条例」**
町営バス（下九一色線）とコミュニティバス（三珠線）を結合し、町民の利便性を図る。
・結合ルート（週2系統化）
施行　平成22年8月1日

**「職員給与条例」**
地方公務員法の規定に基づき、給与の支払いについて改正する。
・9項目の条項につき、職員に給与を支給する際、その給与から控除することができる。
施行　公布の日から

**「職員の育児休業等に関する条例」**
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正にかんがみ、職員の子育てがしやすくなるための改正をする。
施行　平成22年6月30日

**「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」**
育児休業、介護休業等の育児または介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正にかんがみ、当該職員の勤務条件について改める。
・変則勤務の申請
・時間外、深夜勤務の制限化
施行　平成22年6月30日

**「職員の勤務時間、休暇等に関する条例等」**
一般職の国家公務員の勤務時間短縮にかんがみ、職員の勤務時間を変更する。
・一日15分短縮する（8時間→7時間45分）
施行　平成23年4月1日

## 総括質疑

**問　一瀬　正**
非課税口座内上場株式に係わる条例改正で、町税への影響は。

**答　志村税務課長**
どれ位の町民が、興味を持って口座を開設するか予測がつかず、把握不能。

**問　一瀬　正**
22年度に、国民健康保険税の基礎課税額が50万円になる世帯は。

**答　志村税務課長**
25世帯が見込まれる。

**問　一瀬　正**
宮原一本松線の21年度補正予算の専決事情は。

**答　加藤建設課長**
用地の交渉過程で、早期の契約を要望されたため、土地購入費の更正と補償費の追加が必要となった。

**問　一瀬　正**
市川大門学校給食センター食器洗浄機は、メーカーを指定しての入札か。

**答　網倉教育総務課長**
現在の給食センターの仕様に基づいて製作するもので、メーカー指定は無い。

**問　一瀬　正**
つむぎの湯の温泉ポンプ修繕費の追加は、メーカーや施工業者に研究費としての費用負担交渉を。

**答　町　長**
修繕費がかさんでおり、根本的な解決方法も考えなければならない。研究費的な名目で税務処理できるかも検討する。

●前号（19号）で問・答で誤字がありました。お詫びいたします。

# 平成22年度
# 一般会計補正予算

（万円未満は四捨五入）

**収入支出の補正額は**

| | |
|---|---|
| **補正額** | **7,634万円** |
| **総　額** | **79億5,871万円** |

収入のおもな内訳は

| | |
|---|---|
| 県支出金 | 228万円 |
| 繰越金 | 7,003万円 |
| 諸収入 | 550万円 |
| 借入金 | △230万円 |

## おもな使いみち

### 総務費

| | |
|---|---|
| 選挙用自動読取分類機及び増設ユニット備品購入費 | 151万円 |
| 広報用保存ファイル印刷製本費 | 103万円 |
| 無線システム普及支援事業費 | 71万円 |

### 民生費

| | |
|---|---|
| つむぎの湯温泉ポンプ入替及びオーバーホール費追加 | 1,890万円 |

つむぎの湯ポンプ入替作業の様子

| | |
|---|---|
| 介護保険特別会計繰出金追加 | 174万円 |
| 社会福祉協議会補助金追加 | 105万円 |

### 衛生費

| | |
|---|---|
| 子宮頸がん予防接種委託料 | 968万円 |
| 簡易水道事業特別会計繰出金追加 | 2,194万円 |

### 農林水産業費

| | |
|---|---|
| 農地利用集積交付金 | 46万円 |
| 経営体育成交付金 | 46万円 |

### 商工費

| | |
|---|---|
| 十鐘山房印挙検索システム構築委託料 | 399万円 |
| 歌舞伎文化公園管理特別会計繰出金更正 | △293万円 |

### 土木費

| | |
|---|---|
| 宮原一本松線用地購入費 | 4,952万円 |
| 宮原一本松線補償費更正 | △5,368万円 |

### 消防費

| | |
|---|---|
| 消火栓設置･改修工事費追加 | 199万円 |

### 教育費

| | |
|---|---|
| 集会用テント・テーブル・イス等備品購入費 | 266万円 |
| 御陣屋門修繕費 | 142万円 |

御陣屋の門（市川大門地区）

| | |
|---|---|
| 上地区公民館改修設計監理業務委託料 | 60万円 |
| 富士見ふれあいの森公園猪被害修繕費 | 62万円 |
| 夜間照明電球交換修繕費 | 55万円 |
| 市川大門町民体育館暗幕修繕費 | 39万円 |
| 市川南中学校理科実験事故賠償金 | 300万円 |

# 常任委員会報告

## 質疑の一部を要旨のみ掲載します

## 総務教育常任委員会

**問**　コミュニティバスについて、下芦川から芦川駅までだが、みたま診療所まで延長できないか。

**長澤企画課長**　陸運事務所が関係するので、検討の時間をいただきたい。

**問**　下大鳥居および、高田地区の一部では町立病院への通院に苦労している。コミュニティバスを検討すべきだが。

**企画課長**　ＪＲと平行する部分の認可は難しい。何らかの手段が講じられるよう検討する。

**問**　職員の育児休業制度を利用している人数と性別は。

**岸本総務課長**　３人で、全て女性。

**問**　職員の勤務時間が15分短縮されるが、労働組合との話し合いの内容は。

**総務課長**　閉庁時刻５時30分のところを５時15分にして欲しいとの要求がある。

**問**　緊急雇用創出補助金追加の１０４万円について、どのような事業を行うのか。

**総務課長**　臨時職員を雇用し、旧町の町誌、広報紙をデジタル化し、保存する。

**問**　臨時職員の賃金は、１年間に換算すると１７４万円。ニードスポーツセンター２６７万円、国際教育１０６万円、市川小学校２０６万円など賃金がまちまちである。その理由は。

**総務課長**　賃金は、部署により業務内容が異なるため一律ではない。

**問**　公民館費のコミュニティ事業の内容は。

**伊藤生涯学習課長**　テント10張、折り畳みテーブル25脚、椅子50脚、ワイヤレスマイク・アンプ２台の購入である。

**問**　上地区公民館改修費および内容は。

**生涯学習課長**　約１千万円を見込んでいる。屋根の塗装、樋、階段の修理などを計画している。

**問**　御陣屋門の修繕の経緯と、その内容は。

**生涯学習課長**　現地確認によりシロアリの被害が確認された。屋根と併せて改修する。

**問**　富士見ふれあいの森イノシシ被害の対応は。

**生涯学習課長**　芝は張らず転圧により復旧し、桜の木は支柱を立てる。

劣化した屋根（上地区公民館）

## 厚生常任委員会

**問**　みたま診療所の火曜日休診について、医師体制および診療状況は。

**砂田町民課長**　月・火・木・金・土曜日で診療していたが、医師の都合で火・水曜日を休診している。患者数については、５月は４００人で、４月より５人の増加である。別の医師を配置し、９月より火・水曜日どちらか診療可能とする予定。

**問**　昨年との対比はどうか。

**町民課長**　平成21年４月が５０９人、５月が５２２人であった。

**問**　高額医療介護サービスの追加の理由は何か。また、特定入居者介護サービスについて説明を。

**青柳福祉支援課長**　国民健康保険と介護保険に同一世帯で加入している場合、介護保険と医療保険を合算して一定額を超えた場合還付

三珠診療所

## 常任委員会開会日

総務教育常任委員会　6月9日
厚生常任委員会　6月11日
土木環境常任委員会　6月14日

# 土木環境常任委員会

**問**　簡易水道、上水道の老朽化している配管の対応は。

**伊藤生活環境課長**　上水道については、下水道とセットで対応している。簡易水道については、六郷地区はほぼ完了。三珠地区は年次計画により整備する。

**問**　下水道が行かない地区での上水道の整備は。

**生活環境課長**　上水道事業は財源が厳しいので、何かとセットで整備したい。

**問**　山保簡易水道整備事業の工事費、および源資は。

**生活環境課長**　工事費の総額は1億8千万円くらいになるので簡易水道債および過疎債を充てたい。

**問**　三珠、市川、六郷地区の下水道進捗状況は。

**生活環境課長**　三珠、六郷地区は、ほぼ100％、市川地区は75％位である。

**問**　黒沢地区については、バイパス工事終了後とのことであるが、鰍沢口駅前等は、富士川町の管につなぎ込むことはできないか。

**生活環境課長**　現在、富士川町と協議を行っている。流入量合議ができれば接続できる。

**問**　十鐘山房印挙の検索システム構築に伴い、専門的ではなく、一般の人に活用するよう考えているのか。

**小林産業振興課長**　商工会、印章業連合組合、地域住民からなる検討委員会を立ち上げ、システム構築と観光資源を活用した地域興しの検討をする。

**問**　学校の教材としての活用は考えているのか。

**産業振興課長**　篆刻体験等こどもたちの教材に使えるような内容にしたい。

**問**　碑林公園等、町内施設などが検索できるシステムとしては。

**町長**　国民文化祭を控え本町は『書』をテーマとしている。しっかり取り組みたい。

**問**　今後の印章関連施設についてはどう考えているのか。

**産業振興課長**　現在までに場所移転などの具体的要望は無い。

**問**　宮原一本松線の補正の内容は。

**加藤建設課長**　21年度予算で3月に専決処分した。補償費を前倒しして、公有財産購入費を減額して事業を行ったものである。今回の補正は、逆に前倒しした補償費を減額し、公有財産購入費を増額するものである。

**問**　土地購入費の単価は。

**建設課長**　1㎡あたり1万3千8百円である。

**問**　宮原一本松線を見せてもらった。用地交渉の見通しがつき平成24年度供用開始とのことであるが、岩間久那土線の完了時期は合わせられるのか。

**建設課長**　難しい問題もあるが、中部横断道の工事用道路でもあり何とかしたい。予算措置は行っていない。

開通がまたれる宮原一本松線（六郷宮原地区）

グループホームとか施設を利用するという事だが、要支援・要介護1の場合に利用することはほとんど無いと考える。要介護4ないし5になった場合に利用があるので、推移をみまもる。

される制度。新規制度で見当がつかない。また、特定入居者介護サービスは、食事や入所などに対しての給付であり、予防給付については、要支援・要介護1の予防給付の人に対して該当が無かった。

# ここが聞きたい

# 一般質問

## 町政をただす

町の行政全般に対して、事務事業の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をただします。

### 5人の議員が質問

- 掲載は要旨のみとします。
- 議事録は議会事務局で閲覧できます。
- ホームページで本会議の議事録を検索できます。
- 顔写真は年1回初回のみとします。

## 国保の増税に対する支援策は

一瀬　正

**問**　国民健康保険滞納の実態と、払いたくても払えない加入者の援助対策の方針は。

**町長**　6月1日現在の加入世帯数は2、957世帯、このうち滞納世帯数は327世帯である。また、増税による保険税を払えない人に対しては、法令に準じた調査・審査を行い納税の猶予や分割納付、減免についての検討を行っていく。

**問**　健康診断受診者数の推移と受診料の軽減策を。

**町長**　合併後の年度別延べ受診者は17年度17、230人、18年度17、887人、19年度18、222人、20年度16、619人、21年度17、153人。本町では基本健診を無料にしているが、県内では他に3市町でしか行っていない。このような取り組みと、受診者の健康づくり、健康保持に自ら参加しているという意識を持っていただくために健診費用の2割程度の負担について、理解をお願いしている。

**問**　国民文化祭山梨2013への取り組みと、町活性化の方針をもっているか。

**町長**　本文化祭は、平成25年1月12日から11月10日の11カ月間が会期で、当町での種目は「書」を希望した。秋ごろまでに種目が示されると思う。また、この文化祭を通して町の活性化につながるように、地場産業や観光面とも連携して多くの国民に観ていただくような企画にしていきたい。

**問**　非正規職員の正規職員への登用の機会をつくることと、労働条件の改善についての方針は。

**町長**　平成22年4月1日現在、非常勤嘱託員・臨時職員・非常勤の臨時職員合わせて161名を任用している。この皆さん方の任命方法は受験年齢等の制約もあるが、正規化の実現に向け引き続き努力していく。

**問**　町立図書館の建てかえ計画とそれまでの改善策は。

**町長**　総合計画に基づき図書館機能の充実した生涯学習施設の整備を進めるが、町民会館の大規模改修も含めて早急に検討していく。また、利用者の利便性を図るため識別した蔵書は、町民会館一階の倉庫に所蔵している。

# 地滑り防止対策について

内藤　優

**問**　町内の地滑り危険箇所数は。

**町長**　重複もあるが、土砂災害防止法に基づき、県で告示しているものは85区域。国の告示で地滑り防止法に基づく地滑り防止区域で、国交省所管が11箇所。林野庁の所管では5箇所。国交省所管で法律に基づかない危険箇所は18箇所。

**問**　急傾斜地の崩壊危険区域数は。

**町長**　土砂災害防止法に基づくものが175区域。急傾斜地法によるものが23箇所。また、法律に基づかない区域は138箇所。

**問**　土石流危険箇所は。

**町長**　土砂災害防止法に基づくものは94区域。砂防法に基づくのが31渓流38箇所。法律に基づかない危険渓流は72箇所。

**問**　歪み計や水位計が設置され、調査されている場所は。

**町長**　地滑り防止区域で、国交省所管が6箇所と、林野庁所管が3箇所と聞く。

**問**　計測をやめている場所は、対策済みで危険性は無いか。

**町長**　土砂災害の可能性を否定することはできず、危険性が無くなったとは言い切れない。

**問**　落居網倉地域周辺の地滑り防止区域等指定の要望の見通しは。

**町長**　法規制との調整もあり、関係機関との協議が続いておりまだ時間が必要。

**問**　危険箇所の定期的、継続的な調査結果を把握しているか。

**町長**　設置場所や調査結果は把握できていない。危機管理上からも、改善すべく努力する。

●落居網倉地区

# 峡南地方のPRと集客増

三神貞雄

**問**　富士川地域身延線沿線観光協会は、峡南5町の特産品贈呈スタンプラリーを行う。峡南地域のPRと集客増につなげたいとしているが、峡南広域の管理者および、身延線沿線観光協会会長として、今後の方針を伺う。

**町長**　身延線沿線観光協会は、峡南5町、JR東海、山梨県、および関係団体で構成され、事務局は、峡南広域行政組合内にある。峡南地域の広域的な観光振興事業を官民一体となって実施し、峡南地域および身延線沿線のイメージアップと誘客の促進、地域の活性化を目的としている。富士川スタンプラリーは、富士川流域の継続的なキャンペーンとして位置づけ、観光振興へとつなげる事を目的として引き続き実施する。応募者へのプレゼントとして、町の特産品の甘々娘と大塚人参が選ばれている。

●キャンペーンポスター

今後も、積極的に観光振興事業へ取り組んでいく。

**問**　町長ふれあい室は、希望者も多く、評判もよい。直接町長と話す事ができ、町長の考えや今後の町政のあり方など理解できる。そこで、広報等でふれあい室の成果を紹介すべきだと思うが、いかがか。

**町長**　ふれあい室は、各地区で毎月行っている。直接、町民の皆さまと対話する事で、考えや意見を伝えていただき、行政推進に参考になっている。しかし、ふれあい室の内容は、個人的な内容を含む場合もあり、原則的には公開できないが、その都度解決するよう努力をしている。

# 乗客の希望に合わせて走る『デマンドバス』の導入を

宮崎博巳

**問**　コミュニティバスの本運行から2年が経過し、多くの方が利用している。今後高齢化が進む中、この路線バスだけでは十分とはいえない。デマンドバスの交通システムなら地域の不公平感も解消される。導入の考えは。

**町長**　合併後検討委員会を設立し、他町のバス運行状況も調査し、本町に適したコミュニティバス運行を決定した経緯がある。デマンドバス導入については、政策の優位性、財政的な裏付け等、時間をかけて検討していく。

**問**　子宮頸がん予防ワクチンの接種費用について①料金は一律ではないと思うが、全額補助か。②支払い方法はどうか。③生徒、保護者への理解の求め方は。④すでに個人で受けた人も対象となるか。

**町長**　①町内7医療機関と協議し、統一料金で全額補助となる。②同機関との協定により、窓口無料となる。③対象者への個別通知のほか、説明会、広報、ホームページ等により理解を深める。④接種証明書と領収書により、全額補助となる。

**問**　介護保険を利用していない人への還付制度は。

**町長**　本町では65歳以上の人で約8割の人が利用していない。『健康と福祉のつどい』で90歳以上の健康な高齢者に賞状と記念品を贈り表彰している。

●健康と福祉のつどい（表彰風景）

# 行政運営における総合計画の役割は

遠藤　浩

**問**　質の高い選挙と町政発展を期し、選挙候補者の充実したマニフェスト作成の支援に関する要綱を策定すべき。

**町長**　全国自治体の中で要綱を策定し、マニフェスト支援を行っているのは、予算提案権を有する首長選挙に限定されている。今後、町長選挙においても支援の必要性など検討していく。議員選挙においても、支援を求められれば情報開示し、応じていく。

**問**　地方自治法の一部改正により、基本構想の法的根拠削除に関して、本町への影響は。

**町長**　町の基本構想は、行政と住民とが共同策定したもので、平成19年2月に議会の議決を得ており、今回の地方自治法の一部改正の影響を受けるものではない。

●総合計画

**問**　行政運営において、総合計画の役割は。

**町長**　総合計画は、町づくりの長期的な指針で、最も重要な基本となる計画である。行政分野について長期的な施策の方向性を示しているもの。

**問**　首長マニフェストは、どのようにして町政施策に反映させているか。

**町長**　総合計画の提案者は私であり、私のマニフェストも、この計画書から逸脱しているものではなく、基本計画と整合できるものである。

# 組合議会の報告

## 峡南広域行政組合

**第2回臨時会6月4日**

副議長選挙、常任委員会・議会運営委員会委員の選任の件及び、21年度一般会計繰越明許費の報告があり、条例改正4件、22年度一般会計補正予算・介護保険特別会計補正予算2件、契約案件1件が原案通り可決されました。

条例改正は、地方公務員法の改正に伴う職員給与条例と、職員の勤務時間、休暇等に関する一部改正です。

火災予防条例改正では、新たに対象火気設備等として固体酸化物型燃料電池を位置づける事によるものです。

22年度一般会計・介護保険特別会計補正予算では、歳入で繰越金の追加を行い、歳出では児童手当の更正、子ども手当の追加を行うものです。

高度救命処置用資機材の売買契約締結の件では、契約先は、山梨トヨタ自動車株式会社で契約金額（21，735千円）でした。

（報告　内藤　優）

## 中巨摩地区広域事務組合

**3月定例会3月5日**

富士川町の発足に伴う条例改正1件、21年度補正予算5件、22年度当初予算6件の12議案が原案通り可決されました。

21年度補正予算では、歳入は繰越金の追加で、歳出は、財政調整基金への積立金が主なものです。

22年度組合予算の総額は前年度比較、14％の減額予算で、主な要因は、ごみ処理事業特別会計においてDCS交換工事が完了したためです。

勤労青年センター事業特別会計において、フットサルコートの人工芝張替え、及び白線補修工事費1070万円が計上されています。

（報告　小林一史）

| 平成22年度予算 | |
|---|---|
| 一般会計 | 3,507万円 |
| ゴミ処理事業 | 18億2,065万円 |
| 地区公園事業 | 826万円 |
| 老人福祉事業 | 3,087万円 |
| 勤労青年センター事業 | 5,803万円 |
| し尿処理事業（本町は対象外） | 2億5,661万円 |
| 本町の負担金 | 1億9,014万円 |

## 峡南衛生組合

**第1回定例会3月26日**

提出された2議案は、原案通り可決されました。

21年度補正予算は、職員給与費の更正、財政調整基金積立金の追加です。

22年度予算は、ごみ処理事業の起債一本の償還完了により前年度より、6・8％の減額予算でした。

**第1回臨時会5月21日**

22年度一般会計補正予算は、し尿汚泥を肥料として資源化をするための「ペレット乾燥機」1台の購入費305万円を追加するもので、原案通り可決されました。

（報告　井上達雄）

●ペレット乾燥機（峡南衛生組合）

| 平成22年度予算 | |
|---|---|
| 一般会計 | 4億9,03.2万円 |
| （し尿処理事業 | 4,734万円） |
| （ゴミ処理事業 | 2億1,411万円） |
| （火葬事業委託費 | 1,875万円） |
| 本町の負担金 | 7,069万円 |

# 議会改革特別委員会報告

## 活性化を目指し 進む議会改革

議会活動の活性化を目指し、昨年6月議会改革特別委員会を設置した。その中で、以下主要6項目について審議改革していくことを決定した。以降1年間で8回の委員会を開催したが、その進捗状況について報告します。

**①一般質問のあり方**

（対面方式および一問一答による集中質問）

・対面方式：平成21年12月議会より実施。

執行部に対面し、質問する方式に変えた。

・一問一答方式：平成22年6月議会より実施。（従来方式との選択制とした。）

従来は一括質問、一括答弁。再質問は2回までに限定したやり方であったが、一問一答方式により質問回数の制限は設けず、突っ込んだ審議が可能となった。

**②常任委員会分掌区分の見直し**

（3常任委員会の分掌範囲のバランス均等化）

・厚生常任委員会の分掌範囲が広いため、この内の生活環境課担当分を、土木産業常任委員会に移し、名称を土木環境常任委員会とする。→平成21年9月議会より実施。

**③議員定数の見直し**

（議員定数のあり方について見直し要否の審議）

・現行18名体制及び減員見直し16名体制について全員より意見聴取→採択の結果現行通りとし、見直し減員はしないことに決定。

〈主な意見〉

◎現行（18名体制）

・合併して5年、総合計画達成のため減員はすべきでない。

・地域住民の代弁者として、地域性を考えその数は減らすことは適当でない。

・常任委員会の現行6名体制は、十分な審議をしていくのに絶対必要。

◎見直し（16名体制）

・現在の在籍16名で十分。

・委員会構成は複数所属も含め、今後検討すればよい。

**④議員研修の拡充**

〈議員資質の向上・相互の情報の共有化〉

・外部研修はテーマを決め計画的に実施していく。

・議員相互の情報共有化及び執行部からの情報聴取のための全員協議会（勉強会）を定例化し、1回／月程度設ける。

**⑤議会（住民）報告会の実施**

**⑥議会基本条例の制定**

（⑤⑥は今後審議していく。）

## 「優良町村議会」に選ばれる

山梨県町村議会議長会表彰として「優良町村議会」に市川三郷町議会が選ばれ、去る5月26日表彰を受けました。

現在推進中の議会改革を強力に推進し、更に充実した議会活動が望まれます。

表彰状

市川三郷町議会殿

貴議会は地方自治の本旨にそって議会運営の向上に努めもって住民の福祉を増進した功績は他の範とするところであります

よってここに記念品を贈り表彰します

平成二十二年五月二十六日

山梨県町村議会議長会

会長　浅川武男

### 議会傍聴にお出かけください

次回定例会は9月初旬に予定されています。

**傍聴の定員**

本会議30人

委員会各8人

◆**6月定例会の傍聴実績**（のべ人数）

本会議13人　　委員会2人

◆**会議録検索システム利用件数**

4月から6月まで　1,393件

◆**お問い合わせ**

議会事務局　TEL055−272−1108

## 審議結果

| | 結果 |
|---|---|
| ・市川三郷町税条例中改正の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・市川三郷町都市計画税条例中改正の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・市川三郷町国民健康保険税条例中改正の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・平成21年度市川三郷町国民健康保険特別会計補正予算（第６号）の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・平成21年度市川三郷町一般会計補正予算（第16号）の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・平成21年度市川三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第６号）の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・市川三郷町コミュニティバス設置及び管理条例中改正 | 可決 全会一致 |
| ・市川三郷町職員給与条例中改正 | 可決 全会一致 |
| ・市川三郷町職員の育児休業等に関する条例中改正 | 可決 全会一致 |
| ・市川三郷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正 | 可決 全会一致 |
| ・市川三郷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等中改正 | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町一般会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町国民健康保険特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町介護保険特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町簡易水道特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町公共下水道事業特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号） | 可決 全会一致 |
| ・市川三郷町過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例中改正の専決処分 | 承認 全会一致 |
| ・市川三郷町市川大門学校給食センター食器洗浄機備品購入契約の締結 | 可決 全会一致 |
| ・平成22年度市川三郷町一般会計補正予算（第２号） | 可決 全会一致 |
| ・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める | 同意 全会一致 |

## 人事

**〈人権擁護委員〉**

立川　亮子氏
昭和19年1月16日生
市川三郷町高田２３６４番地

**〈食器洗浄機備品購入契約〉**

市川大門学校給食センターに設置予定の食器洗浄機の購入契約が左記のとおり決まりました。

・契約先　株式会社日新厨房企画
・契約金額　２７，６１５千円

●現状の食器洗浄機

# みんなのページ

## 原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字詰め原稿用紙1枚以内、氏名（区名）・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。
お問い合わせ：議会事務局　TEL055−272−1108

# ぼくの夢わたしの願い

**遠藤大丘**　市川中1年
ぼくの、将来の夢は、通訳になっていろいろな人に役に立つことです。

**向山歩凛**　市川中2年
先輩達に負けないようにたくさん練習して上手になりたいです。

**宮川祥子**　市川中3年
僕は今回初めて踊りをしてみて、楽しそうだったのでよかったです。早く先輩方と踊れるように練習頑張ります。

**青柳美結**　市川中3年
新人なので頑張って練習してみんなと楽しく踊れるようになりたいです。

**遠藤　翼**　高1年
僕の夢は誠実な人になることです。この市川の歴史と文化を受け継ぎ、社会に貢献できるようになりたいです。

**村松亜耶**　高1年
インテリアの勉強を一生懸命がんばる。踊りも皆と一緒に楽しくやりたい。

**向山凛音**　高1年
私は、踊りをこれからも一所懸命がんばりたいと思います。

**関部眞和**　高2年
夢は建築士です。踊りを始めて7年、今後も美しく伝統ある文化財として守り続けていくお手伝いをしていきたいと考えています。

**村松結姫**　高2年
夢は公務員です。年間の活動は少ないですが、これからも一生懸命練習し、技術の向上に努めたいです。

**石原結衣**　高2年
私の夢はスタイリスト・美容師になること。夢を叶えるためには努力が必要だと思うので踊りや学校も頑張る。

**小林　駿**　高3年
私の願いは、市川の紙すきのお祭がもっと大きくなって、有名になることです。そしてより多くの人に祭に参加してもらいたいです。なので伝統を引き継ぎ地域の発展に協力できたらいいと思います。

## 市川三郷町無形民俗文化財認定
## 「市川紙づくり唄保存会」若連会

和紙づくり千年の伝統を持つ、市川大門地区に江戸時代の頃から、唄い継がれて来た民謡「紙漉き唄」を保存継承する、男女、小、中、高、生徒の会です。

活動内容　・紙神「神明宮」祭典奉納踊り　・敬老会、各種イベントへ出演
・保存継承の為の練習会、親睦会

募　　集　小、中、高、生徒の唄、踊り、三味線等への参加を募集しています。

お問い合わせ　☎055−272−5137

## 編集後記

4年に一度の、スポーツイベントとしては、世界最大規模のサッカーW杯が開かれています。

傑出したストライカーがいても、一人では勝てません。11人がそれぞれの持ち場で役割を果たしてゴールにつながります。更に言えば控えの選手達や大勢のスタッフ、サポーターを含んだ総合力が試されます。例え個人で争う競技であっても、頂点を極めるには多くの人がチームを組んで選手を支えています。

地方分権・地域主権が叫ばれる中、市川三郷町を良い町にするためにも、住民の皆さんと役場職員、町長、議会も一体となった総合力を発揮する必要を感じています。

（記　小林一史）

議会広報編集特別委員会
委員長　内田利明
副委員長　宮崎博巳
委員　有泉　希
赤池貞親
小林一史
遠藤　浩